目 次

■ ご使用になる前に ・・・・・・・1
（安全のため必ずお守りください）
■ 各部の名称・・・・・・・・・・・3
■ 電源とアース・・・・・・・・・・3
■ ワインセラーの設置・・・・・・・4
■ ワインセラーを稼動させる・・・・5
■ 警告表示機能 ・・・・・・・・・6
■ 収容棚 ・・・・・・・・・・・・7
■ 日頃のお手入れについて ・・・・8
■ こんなときには・・・・・・・・・9
（運搬・停電などに際してのご注意）
■ 仕様 ・・・・・・・・・・・・・10
■ 故障かな？と思ったら・・・・・11
■ 保証とアフターサービス・・・・13
・廃棄処分について

エッセンシャル 取扱説明書

このたびはEuroCaveワインセラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この説明書の内容をよくご理解の上、操作・管理をお願いいたします。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管しておいてください。本書を紛失、または損傷された場合は、速やかに当社またはお買い上げ販売店へご連絡の上、ご請求ください。また、当製品を譲渡されます場合にも、必ず本書を添付されますようお願いいたします。

⚠注意

設置後４８時間以内は電源を入れないでください。

※トラックでの搬送時の振動や、搬入時の本機の傾斜により、コンプレッサー内のオイルや冷媒ガスが不安定になっています。正常な冷却運転には、設置後、静止時間をおいてオイルや冷媒ガスを安定させる必要がありますので、設置後４８時間たってから電源を入れるようにご注意ください。
※備え付けの棚がしっかりと取り付けられているか、フックやレールが外れていないかをご確認ください。

■ご使用になる前に（安全のため必ずお守りください）

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

【表示の説明】

表示	説明
⚠危険	この表示は「死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの」を示しています。
⚠警告	
⚠注意	この表示は「傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの」を示しています。

【図記号の説明】

図記号	説明	図記号	説明
	絶対に行なわないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	必ず指示に従い行なってください。		絶対に水をかけたりしないでください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		絶対に濡れた手で触れないでください。

⚠危険

可燃性スプレーは近くで使わない

電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

ドアにぶらさがらない、引き出し棚に乗らない

セラーが倒れたり、手をはさんでけがをすることがあります。

お子様やペットをワインセラーの棚の上に登らせたり、座らせたり、ぶら下がらせたりしないでください

ワインセラーが傷んだり、転倒し、大けがをする恐れがあります。

お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

感電、けがの原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

⚠警告

セラー本体の背面に燃えやすいもの、熱に弱いものやカーテンなどを近づけない

引き出し棚を２枚以上引き出してボトルを並べない

ボトルの入った棚を一度に２枚以上引き出すと、重みで本体転倒の恐れがあります。引き出し棚は、１枚だけ引き出してボトルを入れ、並べ終わったら庫内へ押し戻してから次に並べる棚も同じように１枚だけ引き出して、ボトルを入れてください。

分解したり、修理・改造は絶対にしない
異常動作して、本機の故障、またはけがをすることがあります。

揮発性の引火しやすいものは入れない
ベンジン・化粧品・整髪料は引火爆発の原因になります。

傷んだコードやプラグ、差込がゆるいコンセントは使わない
感電、発火の原因になります。

お子様やペットがワインセラーの中に入って遊んだりしないように気をつけてください
お子様が鍵を閉めてしまわないように、鍵を常にお子様の手の届かないところに保管してください。

異常時（こげ臭いなど）は電源を切り、電源プラグを抜いて使用を中止する
異常のまま運転を続けると、漏電・火災の原因になります。

⚠注意

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

ワイン以外のものを保存しない
厳しい管理が必要な物は、本機では保存できません。

膨張防止バーは絶対にはずさない
ワインの重みによる本体の膨張を抑えています。

電源プラグは、ほこりをとり、根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、不十分な差込は、発熱発火の原因になります。

電源はAC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
それ以外でのご使用は、発熱、発火の原因になります。

ワインの入れ替え等で電源を切った場合、再び電源を入れるのは10分以上経ってから行なう
電源スイッチは、短時間（数秒から数分）内に何度も操作するとコンプレッサの故障（強制停止等）につながります。

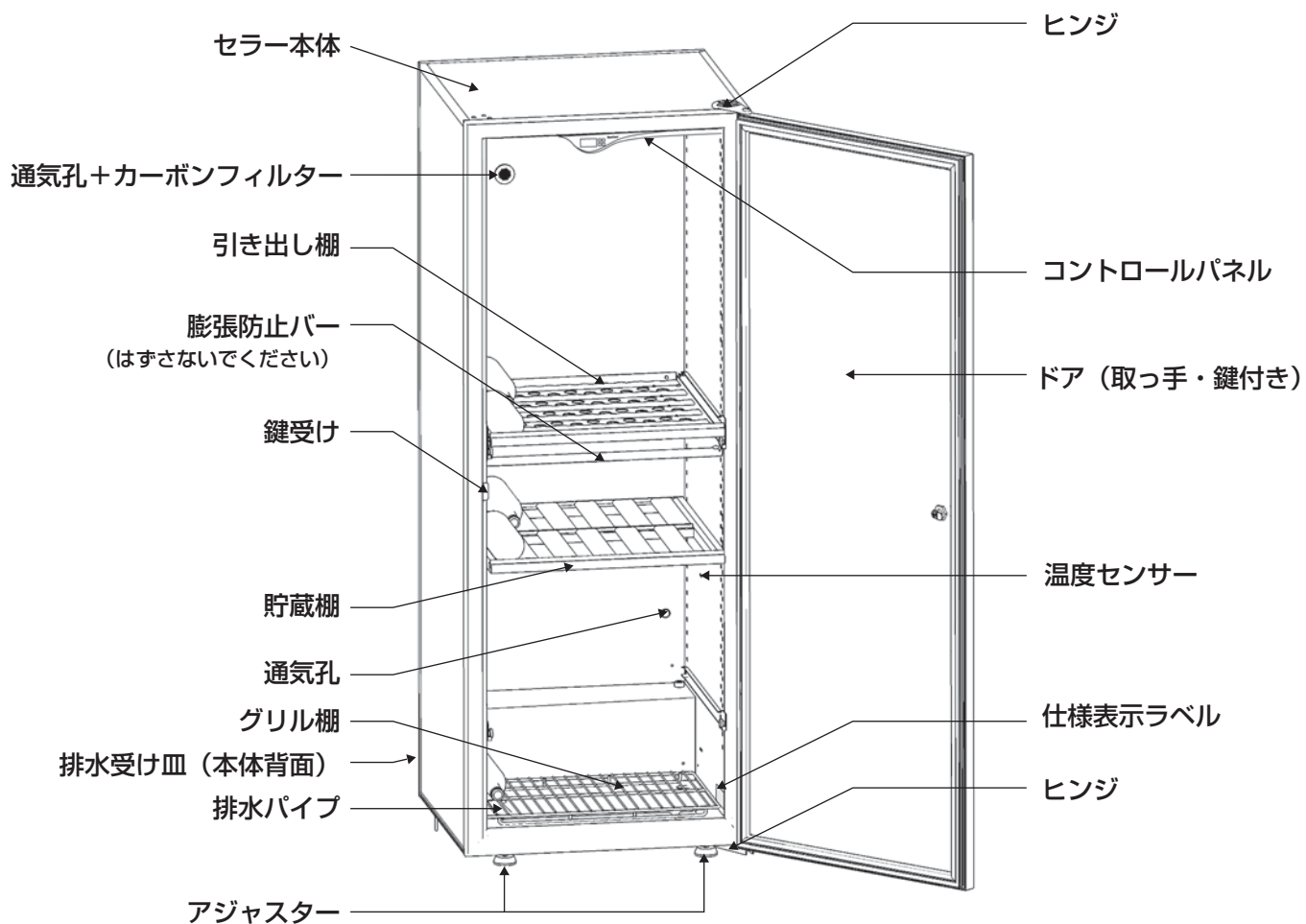
長期間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。

上に重いものや、水の入った容器を置かない
扉の開閉で落ちるとけがをすることがあります。
また、こぼれた水で絶縁不良になり、電源が落ちたり、感電の原因になります。

湿度が常時75%以上の場所、水のかかる場所への設置はさける
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

廃棄処分するときは、家電リサイクル法に基づいて行なってください

万一の感電を防ぐためにアース（接地）することをおすすめします

■各部の名称

付属品

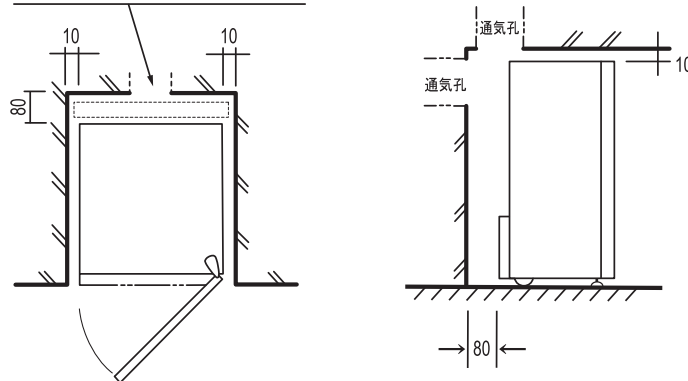
- ●カーボンフィルター（本体に装着済）
- ●電源コード
- ●鍵（２個セット）
- ●取扱説明書（本書・外国語版）
- ●ワイン整理用タグ（切ってお使いください）

■電源とアース

付属の電源コードにはあらゆる電気ショックを想定してアース付の電源プラグを採用しています。
ご使用の際にはアースの取り付けをおすすめします。

■ワインセラーの設置

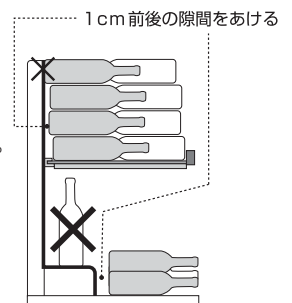
設置に際してのご注意

●通気のよい場所に設置してください。
●高温多湿・低温少湿となる場所は避けてください。
●床が水平で丈夫な所に設置してください(畳・じゅうたんの上など不安定な場所への設置は避けてください)。
※耐荷重はお客様にてご確認ください。
●ひな壇など高さがある台座の上に設置しないでください。
●浸水の恐れのある場所には設置しないでください。
●電源コードを背面左下側にある専用のコネクターにつないでください。
●電源コードがセラー背面のどの部分にも接触しないようにしてください。
●設置から48時間たってから電源を入れてください。
●使用可能外気温は0～32℃です。
●後ろ側は壁から80mm以上、側面は壁から10mm以上、本体から天井までは200mm以上のスペースをとってください。ビルトインにされる場合は下図を参考にしてください。

【設置を避けるべき場所の具体例】

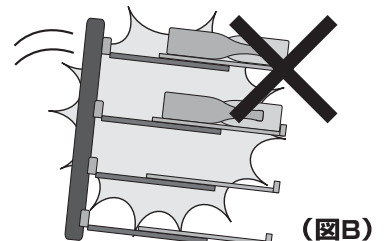
○密閉状態の場所
○数台のコンプレッサー使用機器廻り
○屋外
○シンク・手洗い等水廻り周辺
○厨房周りなど
○ガスコンロなど裸火付近
○別荘地など長期間セラー内の状況を確認できない場所
○高度 1000m以上の高所(ガラスドアタイプのみ)

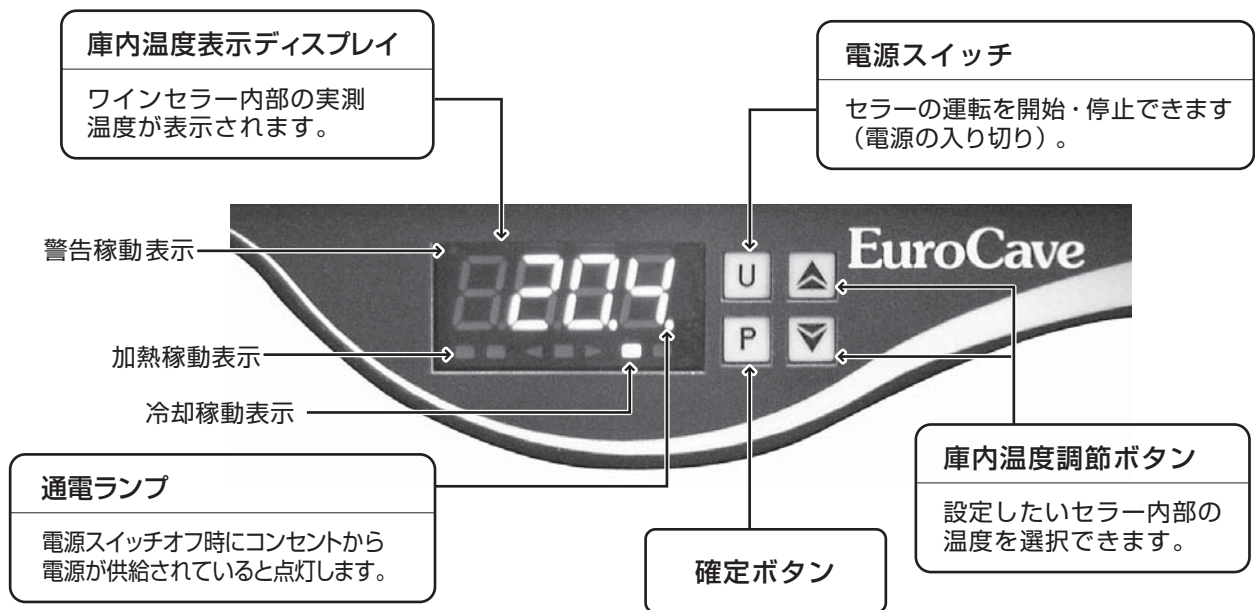
ワインボトル収納時のご注意

⚠注意

●ボトルなどが庫内奥の壁又はひな壇に絶対あたらないようご注意ください。
冷却された結露がボトルにつくためにワイン自体を凍結損傷させたり、ラベルを濡らしてしまうことがあります。
●セラーの高さ全体にボトルを配分してください。
すべてのボトルをセラーの上部だけや下部だけに置くことは避けてください。転倒の原因になります。
●危険ですので、引き出し棚にはボトルを積み重ねないでください。
●同時に 2 枚以上の引き出し棚を引き出さないでください。
ボトルと棚の重みで本体が転倒する恐れがあります。(図B)
●セラーの中ほどにセットされている膨張防止バー(266 サイズのみ)は絶対に取りはずさないでください。
ボトルの荷重による本体の膨張を防いでいます。
●箱に入ったり紙が巻かれているボトルはそれを外してから収納してください。
●庫内はワインにとって適度な湿度と温度に保たれていますので、カビが発生しやすい状況にあります。ボトルを庫内に収容する前に乾拭きしてからラベル部分に保護フィルム等を巻きつけ、ラベルが空気に触れないようにすると、カビの影響がラベルに及びにくくなります。

▲庫内内部を横から見た図 **(図A)**

(図B)

■ワインセラーを稼動さ せる

I セラーの稼動と温度調節

温度調節はすべて本体上部のコントロールパネルにて行います。

1. **設置後４８時間たってから、**電源スイッチ U を 2～3秒 長押しする。

「od」と庫内温度が交互に表示されます。

▲ を押すと、「SPI」と設定温度が交互に表示されます。

約４分後、自動的に庫内温度表示へ切り替わります。
（「SPI」と設定温度が交互に表示されている時間は、ワインセラーの稼動待機時間です。
待機時間内にも、温度調節の操作は可能です。）

＜設定温度を調節する＞

2. 温度調節ボタン ▲ を押してください。「SPI」のシンボルマークと設定温度が交互に表示されます。
温度調節ボタン ▲ ▼ を押して、ご希望の温度に調節してください。
選択・決定ボタン P を押して、設定を確定してください。
上記設定後、１５秒間いずれのボタンも押されない場合は、設定内容が自動的に有効となります。

設定温度の範囲は9℃から15℃（ワインの保管と熟成に適した温度）です。（初期設定12℃）

設定温度を大幅に変更した場合、セラー内部の温度が安定し、希望の温度になるまでに、数時間を要することがあります。
多数のボトルを収納している場合、庫内温度が安定するまでに数時間を要することがあります。
セラーを初めてお使いになる時にも、こうした現象が見られる場合があります。これは機能障害によるものではありません。
数日間お待ちになっても、この現象が続く場合は、ユーロカーブ取扱店にお問い合わせください。

注）適正温度帯にない場所や温度変化の激しい場所に長期間収納されていた場合、ワインに悪影響を及ぼすことがあります。

⚠注意	**正しく機能するために、ワインセラーは0～32℃の部屋に置いてください。**

■警告表示機能

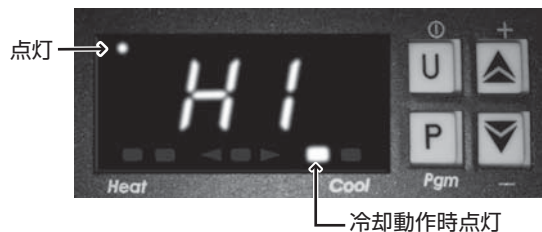
庫内の状態変化をいち早く把握するため、コントロールパネルのディスプレイにメッセージが表示されます。

I.温度警告表示

<警告表示される場合>

●庫内温度が３℃未満になったとき

「LO」と現在温度が交互に点滅表示されます。

●庫内温度が22℃以上になったとき

「HI」と現在温度が交互に点滅表示されます。

※ 庫内温度が4℃以上21℃未満の範囲に戻らなければ、このメッセージは表示され続けます。

<温度警告のメッセージは以下の場合にも表示されます。>

● ドアがきちんと閉まっておらず、庫内温度に影響したとき。
　ドアを閉め、しばらくすると庫内温度は安定し、点滅表示は消えます。

● ドアパッキンが傷んでいるとき。
　ドアの密閉が悪くなると、庫内よりも高い温度の外気が侵入し、庫内温度が22℃以上になる場合があります。
　ドアパッキンの交換が必要ですので、お買い上げ販売店にご連絡ください。

※これらの場合以外で警告表示機能が作動するときは、「故障かな？と思ったら」をご確認の上、
それでも改善されない場合はお買い上げ販売店にご連絡ください。

II.温度センサー

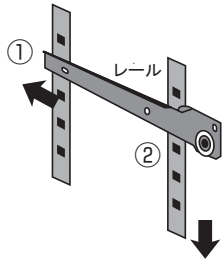
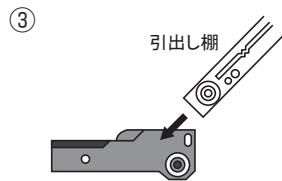
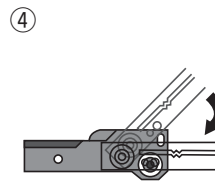
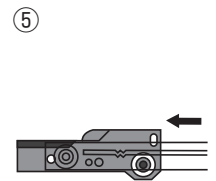
温度センサーが故障した場合は、次の表示が点滅します。

トラブルが解決されない限り、点滅し続けます。
この場合、速やかにお買い上げ販売店にご連絡ください。

■収容棚 すべての棚は、お好みで位置を変えることができます。

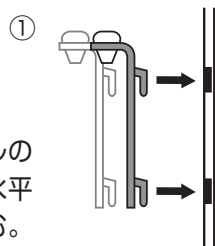
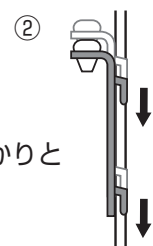
⚠注意 作業の際はケガ防止のため、軍手等をご使用ください。

I. 引き出し棚のレール・貯蔵棚のフックの取り付け方

＜引き出し棚のレール＞

①レールを本体アルミパネルの左右側面の穴に水平に当て、本体奥の穴に差し込み、②本体手前の穴に垂直にしっかり差し込む。

③
③レール取付け後、棚を斜めにしてレールに差し込み、

④
④棚のキャスターをレールに入れる。

⑤
⑤棚を水平にして奥に差し込む。

＜貯蔵棚のフックの取付け方＞

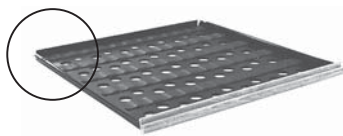
①
① 本体アルミパネルの左右側面の穴に水平に当てて押し込む。

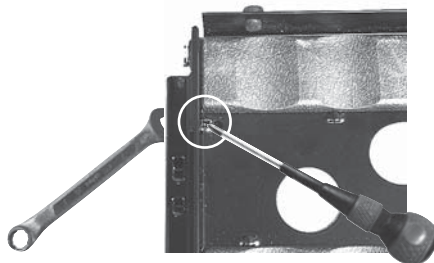
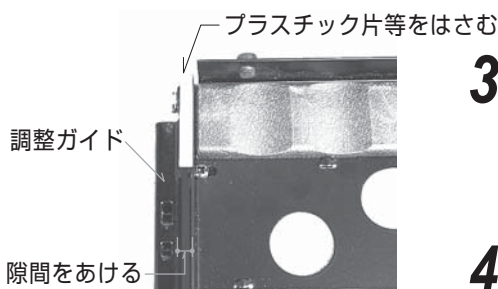
②

② 垂直にしっかりと差し込む。

⚠注意	**鍵受け付近に棚を設置される場合、棚と鍵受けが接触しドアが閉まらない状態にならないようご確認ください。**

Ⅱ. 引き出し棚の調整

引き出し棚はセラーの内寸に合うようにあらかじめ調整されていますが、棚がレールから脱落する、出し入れが固い等、動きがスムーズでないときは棚の幅を調整してください。

●用意するもの

プラスドライバー　7mmのメガネレンチ（またはスパナ・ペンチなど） 厚さ2～3mmのプラスチック片等

1. 棚を本体から取り出す。
棚を引き出して止まったら、棚の手前を上に持ち上げて取りはずす。

表面のネジにドライバー、
裏面のナットにレンチをあてる

2. 正面から見て左側のボルトナット2個をすべて弛める。
※その際、表面のネジをドライバーで固定し、裏面のナットをレンチで弛める。

3. 棚の先端の調整ガイドと棚本体の隙間にプラスチック片などをはさみ、そのままの状態でボルトナットを締めなおす。
※棚の出し入れが固い場合は逆に幅を狭める。

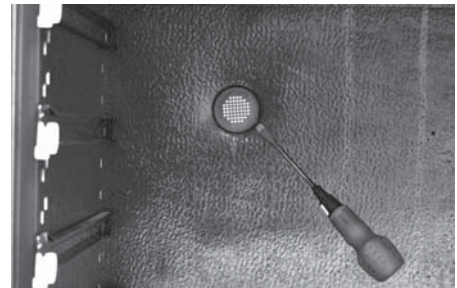
4. 棚を本体に戻す。
それでもスムーズに動かない場合は右側も同様に調整する。

■日頃のお手入れについて

Ⅰ. カーボンフィルターの交換

カーボンフィルタの脱臭効力は **約1年** です。
フィルター内の活性炭が劣化し固まると、通気を妨げることにも
なりますので、**1年に1度の定期交換をおすすめします。**

作業手順

① カーボンフィルターを引き抜き、取りはずす。
　はずれにくい場合はマイナスドライバーなどを使って、
　てこの原理で少し持ち上げると、はずしやすくなります。

ドライバーの先を本体とカーボンフィルターのすき間に入れ、取りはずす。

② 新しいカーボンフィルターを差し込む。
　交換用のカーボンフィルターの購入はお買い上げ販売店までお問い合わせください。

カーボンフィルター

Ⅱ. 夏季のお手入れ

結露水は、庫内の排水パイプから本体背面の排水受け皿へと流れて蒸発しますが、設置環境や季節により蒸発しきれない場合もございます。
そのため、6月～9月頃の多湿な時期には、庫内が湿度多湿の状態になりやすいので、セラー庫内底面のグリル棚の下にタオル等を敷き、庫内の水分を吸い取るようにしてください。その際にタオルは底面のひな壇にはかけないようにしてください。3日に1度程度の庫内点検をしていただく際に濡れていればタオルを交換してください。

⚠注意

ここのアルミパネルには絶対に布やワインボトル等を当てないでください。結露が激しくなり、氷付きの原因になることがあります。

グリル棚の下全体にタオルを敷いてください。

Ⅲ. セラーの清掃

●セラー背面のコンデンサー（黒い放熱網）の清掃は冷却能力維持のため、**半年に1度行ってください。**

作業手順

①電源スイッチ U を2～3秒長押しして電源を切る。
②ほうき・はたきなどでほこりを落とす。**事故防止の為、ぬれた布などは絶対に使用しないでください。**
③清掃終了後、10分以上たってから電源スイッチを入れる。

●半年に1回程度は電源スイッチを切ってボトルを出し、庫内を掃除してください。
　拭き掃除で十分ですが、洗剤を使う場合は中性洗剤を薄めてご使用ください。

■こんなときには（運搬・停電などに際してのご注意）

I.運搬するとき

⚠注意

原則として運搬及び設置は、当社またはお買い上げ販売店指定の専門業者により行います。

お客様が移動設置を行なう場合以下の点にご注意ください。

- ●コントロールパネルの電源スイッチ U を2～3秒長押しして電源を切り、必ず移動前に庫内のボトルをすべて取り出してください。
- ●セラーを傾ける前に庫内底面と本体背面の排水受け皿に溜まった水分を拭き取ってください。
- ●搬送時の衝撃や振動により、ドアの重みでドアヒンジ･ドア受け金具･ネジなどが歪んでドアが傾いてしまうことがあります。これを防ぐために搬送の際は必ず緩衝材（ダンボール等）を挟んで、セラー底面と床との隙間をなくし、ドアを支えてください。
  また、セラーを持ち上げる際は、ドアに衝撃を与えないでください。

アジャスター

- ●ドアが開かないように、ドアと本体をテープ等でとめてください（鍵はかけないでください）。
- ●搬出入時、セラー後部のコンプレッサー及び配管に衝撃を与えないようにご注意ください。
- **●運搬･設置の際にセラーを傾けている場合があります。コンプレッサー内のオイルや冷媒ガスが落ち着くまで、再設置後48時間は電源を入れないでください。設置後短時間で電源を入れるとオイルが配管に詰まり、コンプレッサーの故障につながることもあります。**
- ●セラーの横積みは厳禁です。
- ●移設後は、再度温度設定をしてください（5ページ参照）。

II. 停電のとき

- ●ドアの開閉を少なくしてください（温度差の大きい外気の進入を防ぐため）。
- ●庫内に氷をたくさん入れた容器を入れておくと、温度が上がりにくくなります。
- ●停電から復旧したら、正常に運転しているか確認してください。

III. 長期間使わないとき

- ●高温多湿でない場所･床が丈夫で水平な場所･換気がなされる場所に保管してください。
- ●再度ご使用になるときは庫内を清掃した後、カビやにおいを防ぐため2～3日ドアを開けて乾燥させてください。

■仕様

■エッセンシャル

型式		収容本数*	寸法（mm）	付属棚の種類と枚数		重量（kg）		使用可能外気温	定格消費電力 50/60Hz
	ドアの種類		W　D　H	C	SU	本体	収容時*		
V166T	STD	170	654 × 689 × 1444	1	3	74	295	0～32℃	110/120w
V166C	STD	151	654 × 689 × 1444	10		108	304	0～32℃	110/120w
V166T	PTHF	170	654 × 680 × 1444	1	3	85	306	0～32℃	110/120w
V166C	PTHF	151	654 × 680 × 1444	10		120	316	0～32℃	110/120w
V266T	STD	203	654 × 689 × 1744	1	3	81	345	0～32℃	110/120w
V266C	STD	190	654 × 689 × 1744	13		130	377	0～32℃	110/120w
V266T	PTHF	203	654 × 680 × 1744	1	3	91	355	0～32℃	110/120w
V266C	PTHF	190	654 × 680 × 1744	13		140	387	0～32℃	110/120w

AC100V 単相 50/60Hz アース取付け　フォーク端子
製造国 フランス

＊ 長さ30cm、直径7.5cm、重さ1.3kgのボルドーボトルでの均一換算。

■様々なタイプの収容棚

セラーの収容棚は必要に応じて追加することができます。

（収容例）

引き出し棚（C棚）

様々なタイプのボトルに
対応します。

ユニバーサル貯蔵棚（SU棚）

様々なタイプのボトルの
貯蔵に適しています。

ティスティング棚（D棚）

引き出し式でワインを
最大20本まで立てる
ことができます。

※棚の最大設置可能枚数は13枚です。
※デザイン、仕様、カラーなどは予告なしに変更することがあります。

■故障かな？と思ったら

下記の対処で状態が改善しなければ、お買い上げ販売店または当社へご連絡ください。
保証とアフターサービスについては13、14ページをご覧ください。

故障かな？	考えられる原因	対処の仕方
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに入っていない。	確実に接続がされているかご確認ください。
	電源コードが本体背面左より見て左下の差し込み口からはずれている。	
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーが落ちていないかご確認ください。
	ご使用のコンセントに十分な電圧が供給されていない。または、コンセント内部で断線している。	ワインセラーでご使用のコンセントに他の電気器具で通電しているかご確認ください。またはワインセラーを他のコンセントで通電をご確認の上、ご使用ください。
加熱稼動（Heat）表示、または冷却稼動（Cool）表示が点灯していない。 コンプレッサーの稼動音が聞こえない。コンプレッサーが故障して冷却していないのでは？	温度設定数値とデジタル温度表示の数値が近くなっている（設定数値の±2℃の範囲内）。	左記のような状態の場合は加熱稼動または冷却稼動の必要がありませんので、コンプレッサーは停止し、庫内温度表示パネルの加熱稼動（Heat）表示、冷却稼動（Cool）表示は点灯しません。故障ではありませんので、対処の必要はありません。
冬季になって、今までより湿度が低くなっている。	低温少湿の場所に設置すると、庫内の湿度もそれに伴い低くなります。冬季になり、空気が乾燥しているために、セラー内へ取り込む空気も湿度が低い状態になっています。また無人の部屋などで空気の入れ替えが少ない状態であるとか、外気温と庫内温度の差が少なくて、コンプレッサーの稼動頻度が少ない場合は庫内奥壁への結露作用が低くなり、湿度が低くなることも考えられます。	オプションの保湿材に水を含ませてグリル棚の下へ入れるか、水を含ませたタオルを庫内底面に敷くと、庫内の湿度はゆっくりと上昇します。

故障かな？	考えられる原因	対処の仕方
• ボトルのラベルが濡れている。 • ドアまわりに水滴がつく。 • 氷りつきが激しい。 • ドアガラスの結露が激しい。	ドアパッキンの劣化や、密着が悪い等でドアが完全に閉まっていないと、外気が庫内に過剰進入し庫内の冷気との温度差によって結露する場合があります。	ドアと本体との間に何か挟まっていないか、ボトルがドアに当たっていないか確認し、ドアをしっかり閉めてください。パッキンの密着が悪い、もしくはパッキンが劣化しているようであれば、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
	庫内奥壁の裏側には冷却配管が内蔵されており、例えると奥壁は氷が立っているような状態です。奥壁にボトルの一部やラベルなどが当たるとそこから結露が始まり、奥壁の氷りつきを誘発することがあります。	貯蔵棚に積み置きされたボトルや最下部のボトルが庫内奥の壁またはひな壇に当たっていたら、ボトルを壁より１ｃｍ程度離してください（４ページ参照）。
	カーボンフィルターの活性炭の効果は約１年続きますが、劣化するとフィルターからの換気が悪くなる可能性があります。	約１年ごとにカーボンフィルターの交換をおすすめします（８ページ参照）。
	ドアガラスは外気温の影響を受けやすいため、庫内の冷却温度との差により結露することがあります。	庫内温度の設定を１～２℃上げてください。そうすることで外気温との差を減少させ、ドアガラスの結露はある程度解消されます。長期外出の際はドアガラスの真下にトレイ等を置いて、したたった結露水で床を傷めないような対策をしてください。
	高温多湿な場所に設置している。	現在の場所に空調器、換気を設けてください。または高温多湿でない場所に移設してください。
引き出し棚がレールから脱落する。	レールと棚との幅がずれている。	266サイズの膨張防止バーが外れていないのに棚がレールから脱落する場合、及び166サイズは、棚板の幅を調整してください（7ページ参照）。 ※膨張防止バーは266サイズのみ付属します。
	ワインセラーの中程に取り付けられている「膨張防止バー」がはずれている。	ワインの重みで本体が膨張しています。本体の膨らみを直してください。 ①庫内のボトルを全て取り出し、 ②２人で側面を瞬間的に押し、 ③もう１人が膨張防止バーの左右フックを元の穴に収めてください。 ※その際側面の板を押さずに「黒い枠」の部分に力をかけてください。板を強く押すと破損する恐れがあります。 （ケガ防止のために軍手等をご使用ください）

■保証とアフターサービス・廃棄処分について

1. (a)本製品の保証期間は納入日およびお買い上げ日より冷媒関係は満３ヵ年、その他電子機器パーツ・造作関係は満１ヵ年です。その期間内の工作上の欠陥による故障・損傷につきましては当社（日仏商事株式会社）または販売店にて無償修理いたします。

(b)保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経費（修理先までの交通費・出動費・修理技術費）、または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。

2. 次のような場合は保証期間内においても有償修理とさせていただきますのでご了承ください。
有償内容は前文１.(ｂ)と同等です。

(a) お客様（ご使用者）による使用上の誤りおよび修理や調整・移動による故障または損傷
(b) 天災地変による故障または損傷
(c) 排水、熱源導入等の不備による故障または損傷
(d) 本体に不適切な環境への設置による故障または損傷

3. ワインセラーの改造、分解が行われた場合は、修理対応致しかねますので、予めご了承ください。

4. 譲渡されたワインセラーにつきましては、保証書のご提示が無い場合、原則、修理対応はいたしかねますので予めご了承ください。

5. **本体故障による内容物（庫内商品）の損傷・劣化についての補償はいたしませんので、予めご了承ください。**
夏季には３日に１度、その他の季節は週に１度、庫内の温度と庫内背面パネルの結露の状態を確認してください。

Ⅰ.保証書（別送）

ユーロカーブは適正なカスタマーサービスを提供させていただくために、恐縮ながら保証書を添付しておりません。
同梱の**「お客様カード」**に必要事項をご記入いただき、「日仏商事株式会社ユーロカーブカスタマーサービス係行」返信用封筒にて、**本製品納入後１０日以内にご返送ください。**
弊社のカスタマーサービスシステムに登録終了後、お客様宛に保証書をお届けいたします。
お手元に届きましたら内容をよくお読みいただき、本書と一緒に大切に保管してください。

Ⅱ.修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」にしたがってお調べください。それでも異常がある場合にはご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理依頼の連絡をしてください。
修理代金の構成内容は、上記１.(b)と同じです。

Ⅲ.メンテナンスに際して

作業のためのスペースを確保していただくようお願いいたします。
建物作りつけ内装設備等からのワインセラーの取り出し、および再収納はお客様にてお願いいたします。
また、作業前後のセラーからのワインのお取り出し、および再収納はお客様にてお願いいたします。

Ⅳ.保証期間

保証期間はお買い上げから1年間です。また、冷媒循環回路（コンプレッサー・冷媒配管等）は3年間です。
アフターサービスについてご不明な場合、修理のご相談やご不明な点はお買い上げ販売店へお問い合わせください。

Ⅴ.保証期間中の修理

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い、当社またはお買い上げ販売店が出張修理させていただきます。

Ⅵ.保証期間後の修理

保証期間後は有償修理とさせていただきます。詳しくはお買い上げ販売店へご相談ください。
保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経費（修理先までの交通費・出動費・修理技術費）、または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。

●修理の際には保証期間の内外にかかわらず、以下のことを予めご連絡ください。

・型式（別送の保証書に記載）
・製造番号（別送の保証書に記載）
・お買い上販売店
・お買い上げ日
・お名前・おところ・電話番号
・故障の状況（できるだけ詳しく）

Ⅶ.廃棄処分について

●ワインセラーを廃棄する際は、必ず家電リサイクル法に基づいて処理を行ってください。
●ユーロカーブのいくつかの部品は再利用可能なものを使用しています。廃棄方法がご不明な場合はお買い上げ販売店もしくは弊社までお問い合わせください。
●廃棄される際にはお子様が入ったりしないように、必ず施錠し、電源コードを抜くか切断して使えないようにしてから処分をしてください。

Ⅷ.その他・ご注意

この取扱説明書に書かれた内容は、予告なしに変更することがあります。

●本書に書かれている通常以外の特別な使い方をした場合、保証はいたしません。
●いかなる場合においてもワインセラー本体、付属品以外の保証はいたしかねます。
●この取扱説明書のすべて、或いは一部分のコピー、複製、または翻訳は、すべてユーロカーブ社及び日仏商事株式会社の予め書面による同意がなければ厳禁とします。